

細野一区自治公民館 新築工事の安全祈願祭

9月7日、細野一区自治公民館新築工事の安全祈願祭が行われました。この公民館は、コミュニティ助成事業（宝くじ助成金）を一部活用し建設。細野一区の倉田富夫区長は、「念願だったので、この日を迎えられるうれしい。住民交流の拠点として活用していきたい」と話していました。



安全祈願祭に臨む倉田区長。細野一区自治公民館は、平成29年2月に完成予定です



表彰状を贈られる倉園正和さん、香代子さん夫婦。肉質が高評価される「秀正実」は、地元の畜産振興への貢献が期待されています

市内産種雄牛「秀正実」号の 生産者倉園香代子さんを表彰

9月5日、市内産種雄牛「秀正実」の精液ストローの譲渡数5万本達成を記念し、小林地域家畜市場で表彰式が開催されました。県家畜改良事業団が、生産者の倉園香代子さんに感謝状を贈呈。倉園さんは、「夢のようで、とてもうれしい。地元の畜産振興に貢献してほしい」と話していました。

任期終了の地域おこし協力隊 4人が3年間の活動を報告

8月29日、地域活性化のため活動する地域おこし協力隊の活動報告会が開催されました。任期を終える隊員4人が、3年間の取り組みを報告。今後はデザイン、お菓子作り、養蜂、地域農産物の販路開拓など、それぞれの分野で起業し、今後も地域おこし活動に貢献します。



活動報告を行う瀬尾絵美隊員（左）と田地祐造隊員。報告会には、市職員が参加し、報告会后、意見交換を行いました



大会前、市長の訓示を受ける団員ら。大会には県内各支部の代表が出席し、団員らは約半年の練習の成果を披露しました

西諸代表で3部が出場し健闘 宮崎県消防操法大会

8月27日、宮崎県消防操法大会が宮崎市で開催されました。市からは、西諸支部消防操法大会で優勝した第7分団第5部（須木地区）と第7分団第7部（須木地区）、第10分団第6部（野尻地区）の3つの部が出場。第10分団第6部がポンプ車の部で準優勝するなど健闘しました。

取り組みを紹介します

きずな協働体 今月は、細野地区

霧島岑神社で「六月燈祭り」開催

地域づくり部会では、7月23日に霧島岑神社で初めてとなる六月燈祭りを開催しました。細野小・中学校の子どもたちが描いた灯籠約100個が神社の入口から並びました。また、境内では、鼓囃子太鼓による和太鼓、手作り風鈴作りコーナーや屋台などがあり、多くの家族連れで賑わいました。今回の催しは、企画か

ら準備までの期間が短く、来年に向けて多くの反省と課題が見つかりました。霧島岑神社は天孫降臨から日向三代に関わりの深い神社で、地域住民も深い愛着があります。このような歴史のある文化財が細野地域には沢山あります。11月にもイベントを開催する予定です。地域の誇りとして大切に守っていきます。



「これからも地域づくりの計画として、今後も期待します。」

細野地区地域づくり部会協働体 松田利幸さん

長距離で東京五輪を目指す 高校生ランナーが小林で合宿

8月29日から9月1日に、東京五輪を目指す高校生を育成するオリンピック育成競技者長距離研修合宿が行われました。日本陸連が推薦する選手ら男女25人が参加。市総合運動公園やひなもり台で練習しました。また8月31日、北京五輪代表の小林祐梨子さんを招き講演会も開催されました。



講演する小林さん。「目標や夢を持つことが大切。それが世界で戦うための土台になる」と選手らにエールを送りました



同協議会の前田博俊会長は「日中と夜間の寒暖の差が大きかったため糖度は高く、品質も例年以上です」と話していました

糖度高く例年以上の品質 ナシとブドウの品評会開催

9月1日、市果樹農業振興推進対策協議会とJAこばやし梨ぶどう生産部会の品評会が開かれました。【以下結果・優等と金賞のみ・敬称略】◆豊水の部▼協議会…永迫賢治▼JA…内村裕二◆ニューピオーネの部▼協議会…今村年幸▼JA…種子田勝◆シャインマスカットの部…谷山正人

医療と介護の連携の在り方考える

8月5日、第2回西諸地域在宅医療介護連携推進協議会が西諸医師会本館で開催されました。これまでの活動経過と専門部会での協議報告が行われ、西諸地域における医療と介護の連携の在り方などについて議論が交わされました。



宝くじ助成で太鼓4張を購入

喜躍太鼓～六奏～がコミュニティ助成事業（宝くじ助成金）を活用し、和太鼓4張を購入しました。代表の石隈文太さんは「この太鼓を使い、より一層、子どもから高齢者まで地域の人たちに元気を与えていきたい」と話していました。



のじり湖祭に1万5千人が訪れる

8月27日、のじり湖祭がのじりこびあで開催されました。ステージイベントや抽選会、打ち上げ花火などを実施。メインイベントの打ち上げ花火とレーザーショーが野尻の夜空を彩ると会場からは大きな歓声と拍手が起こっていました。



人権を考えるアニメ映画を放映

8月26日、人権啓発強調月間に合わせ、夏休みふれあい映画祭を文化会館で開催しました。親子連れなど約150人が来場し、小学生向けの人権に関するアニメを2本放映。来場者は、身近にある人権について理解を深めていました。



地図製品を利用し、防災体制を強化

9月8日、株式会社ゼンリンとの「災害時における地図製品等の供給に関する協定」調印式が開催されました。救援・救助などを円滑に行うため地図製品を利用し、防災体制を強化することが目的。ゼンリン住宅地図、広域地図などが提供されました。



園田さん野尻町の人物史を発刊

9月7日、元文化財保存調査委員の園田隆さんが自著「野尻町文余話野尻人物列傳」を発刊し、市に寄贈しました。同著では、野尻町を支えてきた97人の先人を紹介しています。寄贈された本は、図書館などで閲覧できます。（問：社会教育課TEL 22 - 7912）



熊本地震の体験談から防災学ぶ

9月10日、「にしもろ防災スイッチオン（小林青年会議所主催）」が中央公民館で開催されました。講師には、熊本地震で被災した益城町在住のマネキンアートユニット sho_maa などが登壇。体験談を聞き、参加者は防災への理解を深めました。



災害時の物資供給に関する協定締結

9月8日、NPO法人コメリ災害対策センターとの「災害時における物資供給に関する協定」調印式が開催されました。災害や家畜伝染病発生時に必要な物資を備蓄し、供給することが目的。災害時は株式会社コメリの物流センターを拠点にします。

